

文教厚生常任委員会 行政視察研修

文教厚生常任委員会は、公立図書館の業務委託及び青少年科学館運営についてを研修目的として、去る7月23日に山口県防府市立防府図書館と防府市青少年科学館を研修しました。

防府図書館では38万冊が蔵書されており、業務委託については行財政の見直しにより、図書業務の一部である窓口業務が指定管理者で行われていました。

又、防府市青少年科学館では、夏休み科学教室「おもしろサイエンス」が行われており6つの教室に大勢の親子が参加され、科学実験の体験学習をしていました。

今回、少子高齢化が進む中、生涯学習における図書館行政のあり方や、青少年の科学離れを食い止める手立てとして、科学教室の取り組みや育成など、本市としても更なる教育の充実が必要であると考えさせる視察研修でした。



行政視察研修の様子（防府図書館）

建設常任委員会 行政視察研修

建設常任委員会が、去る7月22日実施した研修について報告します。別府鉄輪温泉地区における、まちづくり交付金事業を活用した都市再生事業についての研修は、減少の一途をたどる観光客を呼び込む為に、交流センター、ポケットパーク、足湯等の整備を行った結果、観光客問題は好転しているとのことでした。

又、大分市の「自転車通行環境に関するモデル地区事業」については、地域活力基金創造交付金を活用し、自転車が似合うまち、新しい文化を創造するまちを目指し目標を掲げ、基本計画を策定しモデル地域が整備されています。温暖化対策や機動性が高く、健康増進等にも大きな効果が期待され、神崎市にも整備施策の展開が望まれます。



行政視察研修の様子（大分市役所）